

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成24年7月9日

施設名	高知県立交通安全こどもセンター	所管課室	県民生活・男女共同参画課
-----	-----------------	------	--------------

1 施設の概要

指定管理者名	特定非営利活動法人 たびびと	指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日
施設所在地	高知市比島町4丁目8番地		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の許可等に関する業務 ・利用料金の徴収に関する業務 ・施設等の維持管理に関する業務 ・交通安全指導の実施に関する業務 ・交通安全こどもセンターの設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務 		
施設内容	<p>○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面積 : 13,300㎡ ・施設・設備 : 模擬交通施設、交通教室、事務所、教材格納庫、ゴーカート、自転車、蒸気機関車等 ・開園時間 : 午前8時30分～午後6時 ・休園日 : 12月27日から翌年の1月1日まで ・利用料金 : ゴーカート 1人乗り 100円/回、2人乗り 150円/回 2人乗り回数券 1,500円/11回 		
職員体制	常勤職員: 3人 非常勤職員: 1人 パート: 2人 合計: 6人		

2 収支の状況

単位:千円

		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)
収入	県支出金	5,500	5,140	5,316	5,904
	使用料・手数料	8,544	7,946	8,112	7,950
	その他	113	243	0	690
	収入計 (a)	14,157	13,329	13,428	14,544
支出	管理運営費	5,054	4,657	4,115	5,150
	人件費	9,084	9,061	9,357	9,394
	支出計 (b)	14,138	13,718	13,472	14,544

3 利用状況

	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	129,189	121,969	124,228	目標は設定していない
②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)			
		一般来園者	交通安全教室利用者	交通安全ひろば (高知市中央公園で開催)
	時期	通年	同左	H23.9.23
	方法	アンケート用紙配布	同左	同左
	回答数	140	61	430
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴーカートが楽しい、走行距離を長くしてほしい、値段を下げしてほしい等ゴーカートに対する意見 ・イベントが充実しており楽しみたとの意見 ・駐車場の増設に対する要望、休憩スペース、食事スペースの整備の要望など 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理棟が綺麗になり満足。 ・指導が丁寧で、わかりやすく子どもたちに効果的。 ・年代別の対応がさらに出て来ると、なお良い。 ・車側、歩行者側の両方から指導頂けると助かる。 	交通公園への来園目的、施設への期待度などを計ることができた。親子のつながりを作る公園という認識。 認知度: 98%
○その他 アンケートについては、新しい施設に対する期待などおおむね好意的な意見がほとんどであった。また、イベントを実施している中で、開催してほしいな事柄など具体的な要望ものも多い。親も、子供時代に利用していた施設で、非常に思い出が強く、真摯な意見が多い。 利用者から寄せられた意見・要望等については、真摯に受け止め、常に施設運営の改善に反映できるよう努力が払われている。				
③その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全指導を目的とした施設であるが、地域の公園としての機能をも考慮した取り組みがなされており、ボランティア養成にも積極的に取り組むなど、多様な施設利用を展開している。交通安全のみならず、子育て支援といった分野の活動としても評価できる。 ・地震対策・津波対策を常に念頭に置き、避難路の確保という事で、南口に門を付けるなどの対応も評価する。併せて、地元自主防災組織と合同で防災訓練を行うなど周辺地域住民との連携も積極的に行っている。 			

4 平成23年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保に関する取組	施設や安全確保、ゴーカートの運営については、限られた資源の中でよく対応できており、職員のモチベーションを維持しながら、安定的な管理運営が行われている。休園日をできるだけ設けないなかで草刈りや消毒などの管理作業を、入園者の安全を図りながら実施できている。 誰でも入園できる施設であるが、不審者等に対する安全管理には配慮した取り組みがなされている。
②施設利用促進等に関する取組	交通安全教室のほか、様々な人を巻き込んだイベントの開催等で施設利用の促進につながっている。 アンケートなどからも、職員・ボランティア全員が公園を大切に、サービス向上に努力していることがよく理解できる。 様々な課題に対応する取組がされており、特に地域住民と災害時に安全な避難ルートや避難場所の検討を行ったことは評価に値する。
③経営状況	前年度に比べて収入が増えるとともに、経費の節減がなされており、効率的な運営が認められる。
総合評価	A 総合的に施設運営のための努力や工夫のあとが見られ、指定管理者としては充分な役割を果たしていると評価できる。 園内は整然とした状態が保たれており、県民とともに運営し親しまれる施設運営を目指している様子がうかがえる。 職員のモチベーションを下げることなく、安定的に職員やボランティアスタッフのマネジメントが行われている。 回数券の販売割合が高くなっており、何度も来園される利用者が増加していると思われる。

【評価の目安】

- A: 仕様書に定める業務内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた
- B: 概ね仕様書に定める業務内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われた
- C: 仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善のための工夫や努力が必要
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する